

(別紙)

平成 30 年度森と緑の会緑化公募事業について

北海道森と緑の会が実施する「平成 30 年度緑化公募事業」を次により募集します。

事業実施を希望する団体は「別記様式 1」に必要事項を記入の上、期日までに「北海道森と緑の会」宛または最寄りの「森林管理署（支署）」「総合振興局（振興局）森林室」を通じてご応募下さい。なお、初めて応募される団体は、団体の概要がわかる書類（規約、名簿、総会議案等）の添付をお願いします。

なお、提出されました計画書（要望）は、内容を審査し、緑の募金運営協議会及び緑化公募事業審査会の意見聴取後、3月中旬を目途に事業採択の適否等について応募者へ通知します。

記

1 提出して頂く書類

- ・平成 30 年度「森と緑の会緑化公募事業」計画書（要望）…別記様式 1

2 助成対象事業（別表 1 のとおり）

3 助成対象経費（別表 2 のとおり）

4 助成対象者

(1) 民間の非営利団体

①特定非営利活動法人（いわゆる NPO 法人）

②次の要件を満たす任意団体

- ・規約等による適正な運営と助成金の使途に係る条件の遵守が確実と認められること。

(2) 個人（「緑と水の森林ファンド」調査研究に限る）

5 計画書（要望）の提出期限

平成 30 年 1 月 31 日（水）必着

6 計画書（要望）の提出先

〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 林業会館
公益社団法人 北海道森と緑の会 理事長 堀 達也

7 問い合わせ

公益社団法人 北海道森と緑の会 事務担当 片岡

TEL : 011-261-9022 FAX : 011-261-9032

E-mail : kataoka@h-green.or.jp

(別記様式1)

平成 年 月 日

平成30年度「森と緑の会緑化公募事業」計画書(要望)

公益社団法人 北海道森と緑の会
理事長 堀 達也 様

〒

団体の住所：
団体の名称：
代表者職・氏名：
担当者職・氏名：
担当者連絡先：(団体の住所と相違する場合は住所を記載)
TEL： FAX：
E-mail：

平成30年度「森と緑の会緑化公募事業」に係る計画書を、次のとおり提出します。

事業名	<u>〇〇緑化事業、〇〇の森づくり事業のように簡潔に記載</u>		
事業の目的			
事業の内容	<u>活動内容を具体的に記載するとともに、植栽又は保育の面積、主な植栽樹種・本数などについても記載</u>		
実施場所			
実施期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
参加予定人員			
総事業費	千円(内自己資金等 千円)(千円単位)		
交付要望額	千円(千円単位)		
交付対象経費の内訳	<u>別表2の助成対象経費の区分毎に用途を具体的に記載し、内訳金額を記載</u> <u>(例) 原材料費 〇〇千円(苗木 〇千円、支柱 〇千円)</u> <u>(例) 使用賃借料 〇〇千円(バス借上げ 〇〇千円)</u> <u>(例) 消耗品費 〇〇千円(燃料費 〇〇千円、軍手 〇千円、用紙 〇千円)</u>		
団体の主な活動内容 会員数など			
助成対象事業 (事業期間)	緑の募金公募事業 (H30.4.1~H31.2.28)	ゴルファー緑化事業 (H30.4.1~H31.2.28)	緑と水の森林ファンド事業 (H30.7.1~H31.6.30)
	該当する項目(助成対象事業一覧を参照)を○で囲むか不要項目を削除(複数可)		

注(1) 助成対象事業のうち「緑と水の森林ファンド事業」は事業開始が7月1日以降となるので注意

(2) 事業の実施場所を示す図面等を添付する

(3) 初めて応募する場合は、団体の規約、会員名簿、総会の議案等、団体の概要がわかる書類を添付する

※下線部分は削除して記載してください

(別表 1)

助成対象事業一覧

助成事業名と助成対象	助成内容	事業実施期間	募集期間	採択通知
<p><u>緑の募金公募事業</u></p> <p>緑化の推進及び森林の整備のうち、次の各号に掲げる事業</p> <p>①みどり豊かな環境づくりのために行う、街路、校庭、公園及び福祉施設等への樹木や花木の植栽</p> <p>②身近なみどりづくりのために、町内会等が自ら行う地域の緑化</p> <p>③身近なみどりを保全するために行う、枝打ち、補植等の保育事業及び病虫害防除</p> <p>④森林整備のための苗木植栽、下刈り、保育、除間伐</p>	<p>上限10万円</p>	<p>平成30年 4月1日 ～ 平成31年 2月末日 (予定)</p>	<p>緑化関連 公募事業 3事業を 統一して</p>	<p>3月 中旬 (予定)</p>
<p><u>golfer緑化事業</u></p> <p>(ゴルフ緑化促進会からの「緑化協力金」による)</p> <p>①事業実施団体は、市町村緑化推進委員会、その他「北海道森と緑の会」が適当と認めた団体</p> <p>②学校・病院・公園・河川・福祉施設などの社会公共施設の緑化活動を対象</p> <p>注：ゴルフ緑化促進会からの交付額により事業費が決定するため、平成29年度は1件当たり90千円で5件採択</p>	<p>上限30万円</p> <p>①樹木代 ②植付け経費(床堀、客土、植付け、支柱等含む) ③地被類経費 ④樹名板 ⑤事業標柱 ⑥その他必要な事業経費</p>	<p>平成29年 12月15日 ～ 平成30年 1月31日</p>	<p>平成29年 12月15日 ～ 平成30年 1月31日</p>	<p>3月 中旬 (予定)</p>
<p><u>緑と水の森林ファンド事業</u></p> <p>①「生物多様性の保全」、「地球温暖化防止と森林」、「地域材の利用」、「森林と水」等の政策課題にポイントをおいた総合的・効率的な普及・啓発</p> <p>②地域材の利用推進等山村資源の有効活用を通じる山村の活性化</p> <p>③リーダーの養成・ネットワーク構築等の森林ボランティア活動支援</p> <p>④新たな学校林活動の推進など森林環境教育を通じた青少年の育成</p> <p>⑤森林の公益的機能、森林バイオマス、学校林活動等に関する調査研究</p> <p>以上の重点課題に基づき、 A普及啓発、B調査研究、C活動基盤の整備、D国際交流の四分野について北海道内で実施するものを助成する。</p>	<p>上限50万円</p>	<p>平成30年 7月1日 ～ 平成31年 6月末日 (予定)</p>	<p>平成30年 7月1日 ～ 平成31年 6月末日 (予定)</p>	<p>3月 中旬 (予定)</p>

(別表2)

助成対象経費

区 分	内 容
謝 金	講師・指導者経費（講師・指導者の旅費・宿泊費を含む） <u>(注1)</u>
使用賃借料	バス・車両・機械等借上料、会場借上料など
原 材 料 費	苗木、支柱、肥料、標識、資材など <u>(注5)</u>
保 險 料	ボランティア傷害保険、損害賠償保険など
消 耗 品 費	事務用品、インク代・器具・用具代、替え刃、燃料代など <u>(注5)</u> <u>(注7)</u>
印 刷 費	報告書・パンフ・チラシなどの作成に掛かる経費
通 信 費	郵送料、振込手数料、切手、ハガキなど <u>(注6)</u> <u>(注7)</u>
旅 費	集合・解散場所から作業現場までの交通費 <u>(注1)</u> <u>(注2)</u> <u>(注4)</u>
委 託 料	地拵・作業道等整備のため、一部を委託したもの
食 料 費	助成対象外 <u>(注3)</u>

助成対象外経費

(注1)	ボランティア活動に参加する会員・参加者の人件費・労賃・宿泊費・自宅から集合場所までの旅費は、助成金交付の対象とはなりません。
(注2)	ホテル・旅館・厚生施設等の宿泊費は、助成金交付の対象とはなりません。
(注3)	弁当・お茶・飲料水（水のペットボトル含む）・食材・調味料等は食料費となり、助成金交付の対象とはなりません。
(注4)	居住地から集合・解散場所までの旅費は、助成金交付の対象とはなりません。
(注5)	刈払機、チェーンソー、デジカメ、パソコンなどの機械・器具・備品の購入は、助成金交付の対象とはなりません。
(注6)	商品券・図書券等の金券は、助成金交付の対象とはなりません。
(注7)	印刷費を除く事務費（事務用品や通信費）は、交付要望額（交付金額）の20%以内としてください。

※参考 平成29年度の採択結果

事業名	採択数	助成額
緑の募金公募事業	32事業	150万円
ゴルファー緑化事業	5事業	45万円
緑と水の森林ファンド事業	51事業	885万円
A 普及啓発	31事業	659万円
C 活動基盤整備	20事業	226万円
計	88事業	1,080万円